



男女・年齢別就業率

女性は25～29歳と45～49歳がピークのM字型

平成27年10月1日現在の年齢階級別就業率を男女別にみると、男性は逆U字型で女性はM字型となっています。

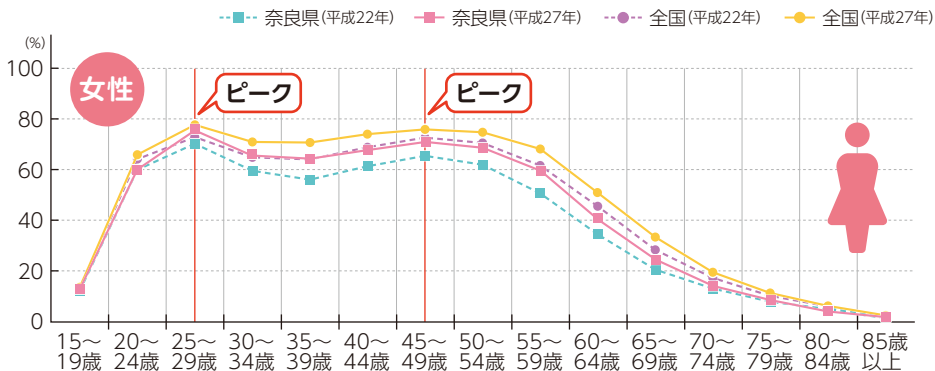
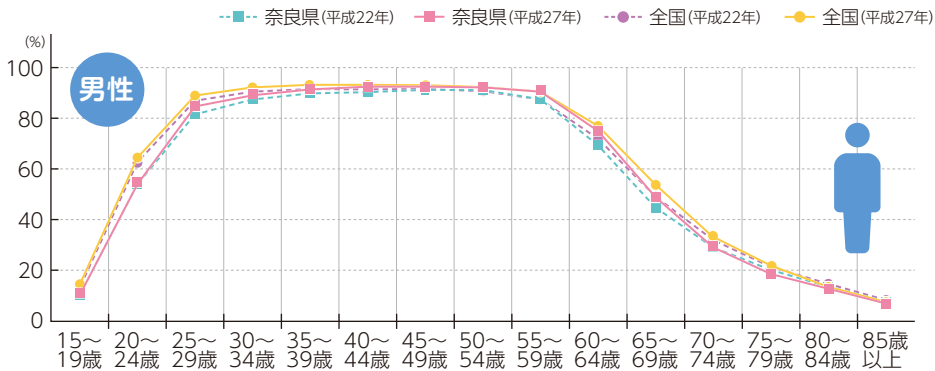
労働力人口62万1,323人(15歳以上の就業者と完全失業者との合計)のうち就業者は、59万818人で、平成22年から5,707人(1.0%)減少しています。

また、年齢階級別にみると、女性は25～29歳と45～49歳がピークのM字型です。25歳から79歳までの年齢層で就業率が上昇したことにより、全体では平成22年と比べて1.5ポイント上昇しましたが、全国では最下位(42.4%)となっています。

男性は55～59歳を除く全年齢層で全国平均を下回りました。全体では平成22年と比べて1.8ポイント低下し、全国45位(62.6%)となっています。

男女・年齢別就業率

資料:総務省統計局「国勢調査」





県外就業率

奈良県は県外就業率(他県で従業する人の割合)が28.8%で全国2位

市町村別では、生駒市が53.7%で最も高い。

15歳以上就業者のうち、県外就業者の割合は28.8%で全国2位になっています。1位は埼玉県で29.4%、3位は千葉県で27.6%、4位は神奈川県で25.5%と、20%を超えるのは4県で、いずれも大都市周辺の県となっています。

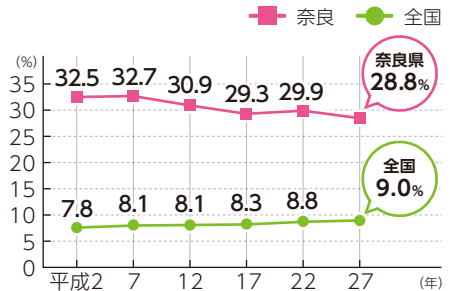
また、本県の県外就業者の割合を市町村別にみると、生駒市が53.7%と最も高く、次いで王寺町が44.3%、三郷町が43.1%となっています。

県外就業者数と割合(平成2~27年)

平成	奈良県		全国	
	県外就業者(人)	割合(%)	県外就業者(人)	割合(%)
2	200,235	32.5	4,815,051	7.8
7	217,403	32.7	5,214,381	8.1
12	202,563	30.9	5,107,792	8.1
17	186,040	29.3	5,085,731	8.3
22	167,994	29.9	4,831,668	8.8
27	165,255	28.8	5,032,565	9.0

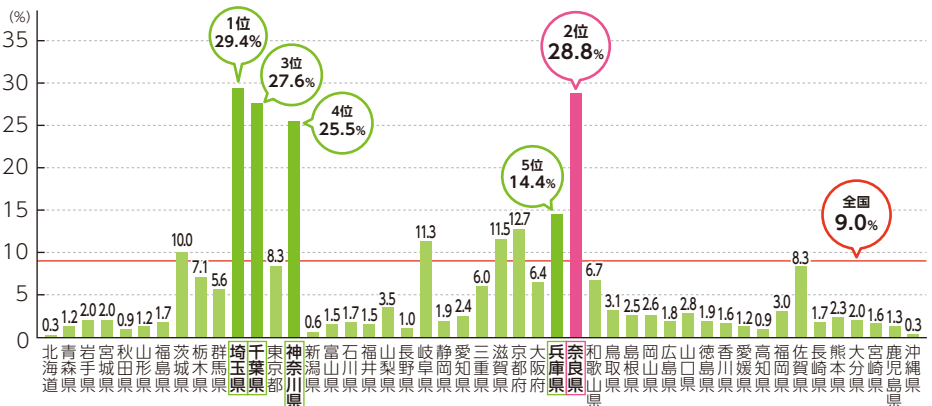
※他県への就業割合は国に準じて計算

県外就業率の推移(平成2~27年)



都道府県別県外就業率(平成27年)

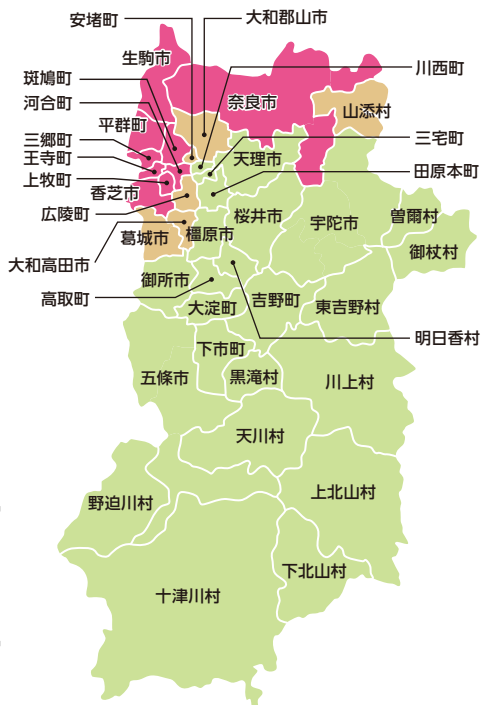
資料:総務省統計局[平成27年国勢調査]



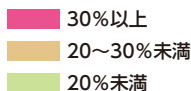
県外就業者の割合(市町村別)

資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」

市町村名	割合(%)	他県への就業者数(人)
1位 生駒市	53.7	27,353
2位 王寺町	44.3	4,485
3位 三郷町	43.1	4,006
4位 香芝市	41.5	13,133
5位 平群町	38.3	2,943

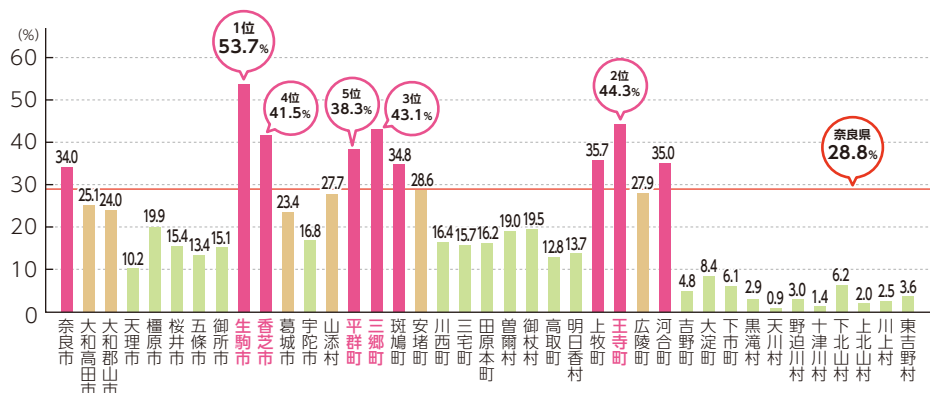


県外就業率の割合



市町村別県外就業率(平成27年)

資料:総務省統計局「平成27年国勢調査」





高等学校卒業者の県内就職率

高等学校卒業者の県内就職率は、61.0%で、全国平均を下回る

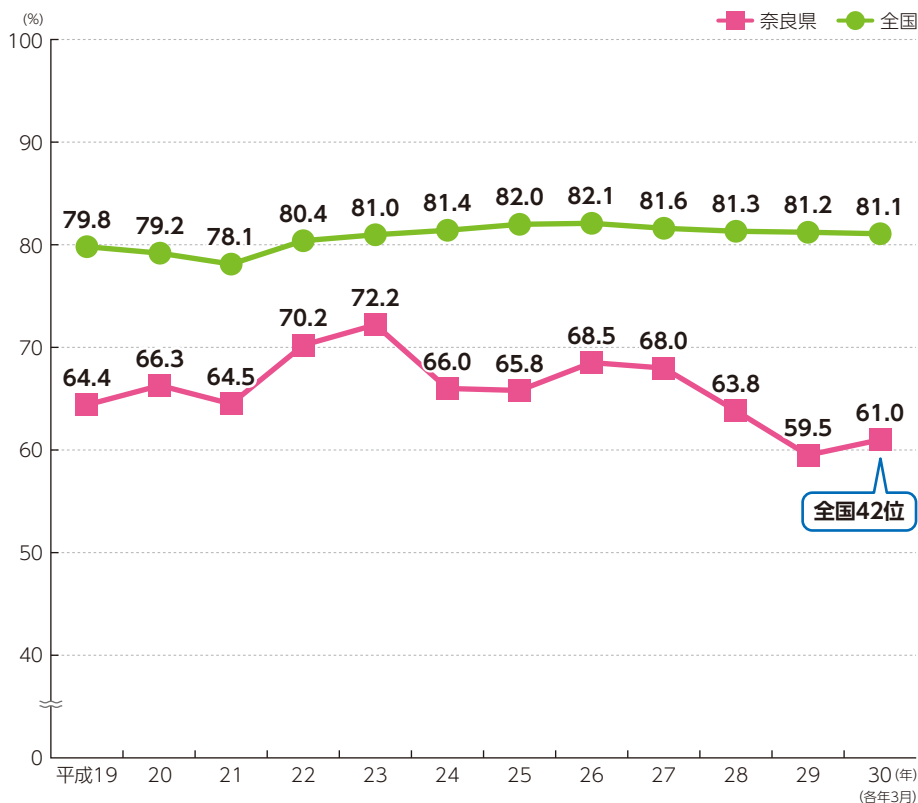
平成30年3月の県内の高等学校卒業者の県内就職率は、61.0%と全国平均(81.1%)を20.1ポイント下回りました。

平成30年3月の奈良県内の高等学校(全日制・定時制)卒業者で就職した者のうち、奈良県内に就職した者の割合は、平成29年より1.5ポイント増加し、全国42位でした。(平成29年も42位)

● 県内就職率…100%-県外就職率

高等学校卒業者の県内就職率

資料:文部科学省「学校基本調査」





有効求人倍率(就業地別・受理地別)

有効求人倍率は上昇傾向

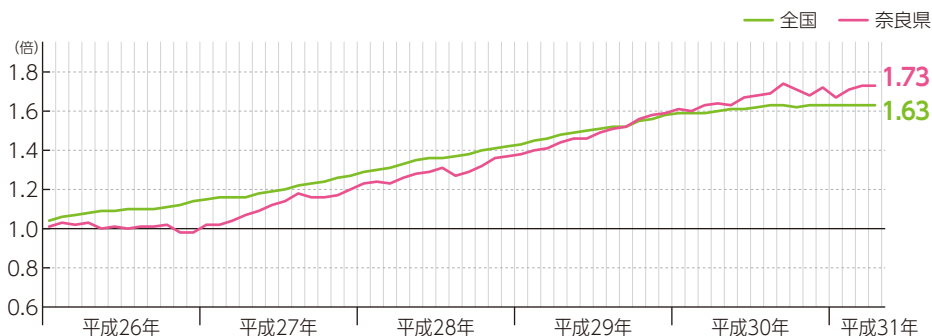
平成31年4月の就業地別有効求人倍率は1.73倍、受理地別有効求人倍率は1.54倍で前年と比べてそれぞれ上昇しています。

就業地別有効求人倍率は、受理地別有効求人倍率を0.19ポイント上回っています。

- **就業地別有効求人倍率**…全国のハローワークで受理した求人から、実際の就業地が奈良県内となっている求人数を抽出して算出したものです。
(注)就業地として複数の市区町村が挙げられている求人については、求人数を該当の市区町村に割り当てることにより集計しています。季節求人については、受理したハローワークを就業地とみなしています。
- **受理地別有効求人倍率**…奈良県内のハローワークが受理した求人数を用いて算出したものです。本社が多く所在する大都市圏では、高くなる傾向があります。
- **求人倍率**…ハローワークで職を探している人1人あたりに何人の求人募集があるかを示しています。

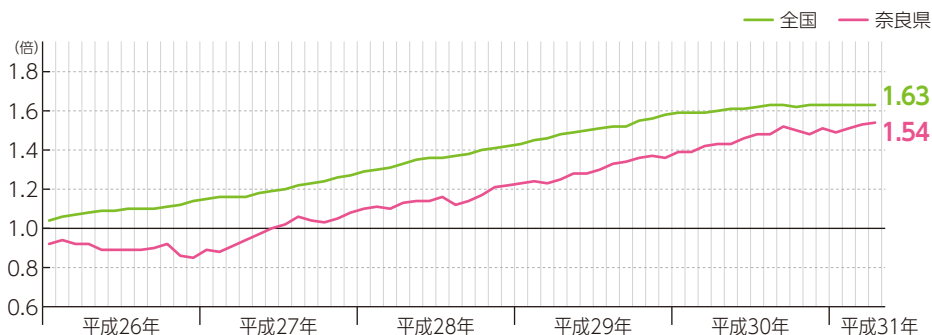
就業地別有効求人倍率(季節調整値)

資料:厚生労働省「一般職業紹介状況」



受理地別有効求人倍率(季節調整値)

資料:厚生労働省「一般職業紹介状況」





労働時間(事業所規模5人以上)

1カ月の労働時間は男性150.5時間、女性114.3時間

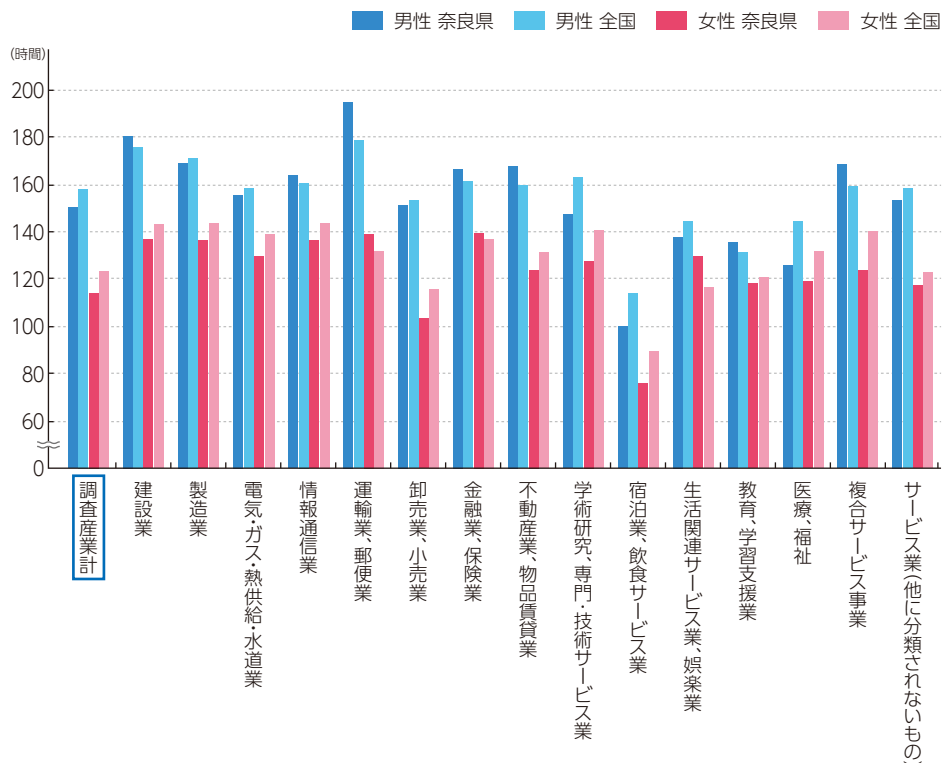
平成30年の常用労働者の1人平均総実労働時間(事業所規模5人以上)は男性150.5時間、女性114.3時間となっています。全国平均は男性158.2時間、女性は123.4時間で、男性女性とも全国平均を下回っています。

総実労働時間の男女間格差を産業別にみると、最も格差が小さかったのは医療、福祉、最も格差が大きかったのは運輸業、郵便業でした。

- 総実労働時間数…所定内労働時間数と所定外労働時間数の合計
- 所定内労働時間数…事業所の就業規則で定められた正規の始業時刻と終業時刻との間の実労働時間数
- 所定外労働時間数…早出、残業、臨時の呼出、休日出勤等の実労働時間数

産業別男女別総実労働時間(平成30年)

資料:厚生労働省「毎月勤労統計調査結果」、県統計分析課「毎月勤労統計調査地方調査年報」





賃金(事業所規模5人以上)

月間給与は男性36万329円、女性19万3,604円

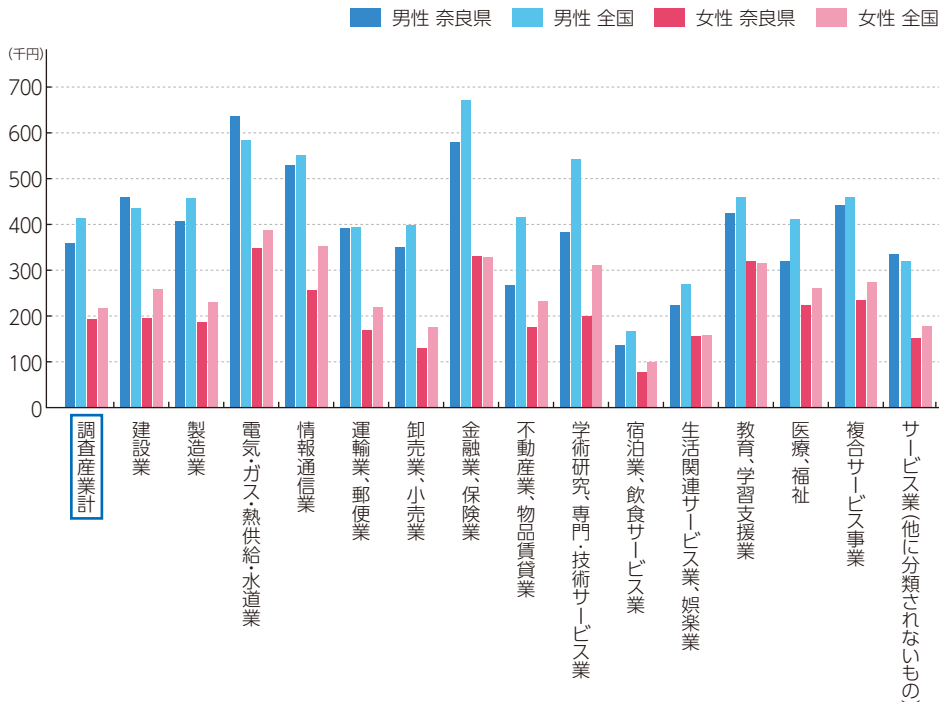
平成30年の常用労働者の1人平均現金給与総額(事業所規模5人以上)は男性36万329円、女性19万3,604円となっています。全国平均は男性41万4,010円、女性21万8,020円で、男女共に全国平均を下回っています。

産業別にみると、最も高かったのは、男女ともに電気・ガス・熱供給・水道業(男性63万7,343円、女性34万7,783円)、最も低かったのは、男女ともに宿泊業、飲食サービス業(男性13万7,891円、女性7万7,894円)となっています。

- 現金給与総額…きまって支給する給与と特別に支払われた給与の合計金額
- きまって支給する給与…あらかじめ定められている支給条件、算定方法によって支給される給与
- 特別に支払われた給与…きまって支給される給与以外で、賞与、ベースアップが行われた場合の差額追求分、3カ月を超える期間で算定される給与、その他、臨時に支払われた現金給与

産業別男女別現金給与総額(平成30年)

資料:厚生労働省「毎月勤労統計調査結果」、県統計分析課「毎月勤労統計調査地方調査年報」





パートタイム労働者比率(事業所規模5人以上)

パート比率が一番高いのは宿泊業, 飲食サービス業

平成30年の推計常用労働者数(事業所規模5人以上)は38万6,409人で、このうちパートタイム労働者数は15万3,747人で、パートタイム労働者比率は39.8%となっています。

産業別にみると、宿泊業, 飲食サービス業が81.0%、卸売業、小売業が59.2%、生活関連サービス業、娯楽業が44.5%になっています。最も低かったのは、電気・ガス・熱供給・水道業で4.1%となっています。

- **パートタイム労働者**…常用労働者のうち次のいずれかに該当する労働者
 - ・1日の所定労働時間が一般の労働者よりも短い者
 - ・1日の所定労働時間が一般の労働者と同じで、1週間の所定労働日数が一般の労働者よりも短い者

パートタイム労働者比率(平成30年)

資料:県統計分析課「毎月勤労統計調査地方調査年報」、厚生労働省「毎月勤労統計調査結果」

■ 一般労働者 奈良県 ■ パートタイム労働者 奈良県 ■ 一般労働者 全国平均 ■ パートタイム労働者 全国平均

